

事務事業評価(平成28年度に実施した事務事業)

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事 ★	事務事業名	事業の目的	H28 事業概要	H28 事業実績	H28決算見 込額	活動指標名 (業務量的指標)	単 位	H28 目標	H28 実績	H29 目標	事業の 進捗	必要 性	有効 性	効率 性	優先 性	総合 判定	判定理由	事業の 方向性	
305	市民経済部	商工観光課	05	01	01	★	雇用開発事業	就業を希望する人に対して、就業機会の拡大を図る。	①高校生職場見学会の実施 ②高校生職業技能訓練の実施 ③地域職業相談室の設置 ④内職相談員の設置 ⑤若年者就労支援事業の実施 ⑥ものづくり人材交流事業の実施 ⑦女性活躍推進事業の実施	①高校生職場見学会の実施(湖西高校生徒計100人参加) ②高校生職業技能訓練の実施(湖西・新居高校就職希望者内定率100%) ③地域職業相談室の設置(来所者12,126人) ④内職相談員の設置(相談者数:来所284人・電話94人) ⑤若年者就労支援セミナーの開催 ⑥シニア対象の職業紹介、セミナー、相談会の実施。 ⑦女性対象のセミナー・企業見学会・面接会、企業対象のセミナー・アドバイザー派遣、高校生対象セミナーの開催	13,795	ものづくり人材交流事業のマッチングによる就職者数	人	24	14	18	B	A	B	B	A	B		ハローワークや職業能力開発協会との連携、外部委託により、効率的な事業運営ができています。就労希望者の支援のほか、市内中小企業の人材確保の面からも必要性、優先性の高い事業である。	継続
306	市民経済部	商工観光課	05	01	01	★	勤労者定着促進事業	定住者の増加を図る。	・勤労者が住宅の購入等のために借り受けた住宅資金(住宅ローン)の返済金に生じる利子の一部を市が補給して、負担を軽減し勤労者の市内定住化を促進する。	H28年度申請件数実績:128件	27,162	申請件数	件	140	128	130	B	B	B	B	B	B	申請件数は、順調に推移しているが、建築棟数の過半数が申請してくる段階にまできたため、補助として相応しいかどうか考える必要がある	改善(その他)	
307	市民経済部	商工観光課	05	01	01		勤労者共済支援事業	市内企業で働く事業主及び従業員の福利厚生を向上を図る。	①浜松市・湖西市勤労者共済会事業費補助事業(平成23年度より) 湖西市・浜松市に事業所を有する事業主及び従業員の福祉の向上を図るとともに、明るい職場と豊かな暮らしを実現し、もって中小企業の振興及び雇用の安定と地域社会の活性化に寄与している。 ②湖西地区労働者福祉協議会補助事業 静岡県労働者福祉協議会の地域組織として、湖西地区における労働者の福祉活動を総合的に推進するとともに、労働者福祉に関する事項全般についての啓蒙教育宣伝活動を行い、労働者の手による労働者福祉全体の増進に寄与している。	①浜松市・湖西市勤労者共済会への事業費補助 H28年度補助金交付額:3,799,739円 ②湖西地区労働者福祉協議会への運営費等補助 H28年度補助金交付額:257,000円	4,064	会員数の増加	人	20,400	20,578	21,150	A	A	B	A	B	A	A	会員数が増加し、補助金の減額も進み、自立運営へ向けて効率的な運営ができています。	改善(その他)
308	市民経済部	商工観光課	05	01	01		高齢者能力活用支援事業	湖西市シルバー人材センターの円滑な運営に資するため、事務局職員の人件費と運営費の一部を補助する。	高齢者の生きがい支援並びに就業機会の創出を図るため各種事業を実施している(公社)湖西市シルバー人材センターに対し補助金を交付し、円滑な運営を図る。	(公社)湖西市シルバー人材センター運営費補助金 14,960,000円	15,060	補助対象事業費に占める市補助金の割合	%	33	32	32	B	A	A	B	B	B	補助金の割合は、少しずつではあるが、減少しているが、合併効果が進んでいない。高齢者の生きがい対策や経済的な支えとしては役割が大きいが定年延長などの影響で会員の高齢化が進み福祉的な面が大きくなってきている。	改善(その他)	
309	市民経済部	商工観光課	05	01	02	★	技術・技能開発事業	職業訓練・研修を実施することにより、職業人として有為な労働者となり、社会的地位の向上を図る。	・企業の技術者あるいは技術者の養成を目的とした技術向上訓練の実施 ・社員教育や管理者・監督者のレベルアップ等の訓練の実施 ・求職者に対し、就職活動を有利にすることを目的とした職業訓練の実施 ・日本在住の外国人を対象とした語学及び職業訓練の実施 ・市内2高校の就職希望生徒に対する職業訓練の実施 ・次世代ものづくり人材育成事業(小学生向けものづくり体験講座)の実施	職業訓練センター運営費負担金 22,354,871円 訓練・講習会の実施状況 90コース、947人	22,571	施設の利用者数	人	18,098	11,291	12,000	A	A	A	A	B	A	A	企業従事者や高校生の職業訓練等で、毎年新しい試みをし、成果を上げている。	継続